

活動報告-1-2

コンプライアンスの構築・整備

三菱地所グループでは、ステークホルダーの信頼を獲得し、企業と社会全体の持続的な発展をめざすた

コンプライアンス推進体制

三菱地所グループではコンプライアンスを「法令の順守」だけでなく、「社内ルールや企業倫理の順守」と定義しています。

三菱地所株では、1997年の商法違反事件の反省に立った役職員の意識と組織の改革を原点とし、同年に「三菱地所行動憲章」を制定して改革のための基本姿勢を明確にするとともに、全社で危機意識を共有して改革へとつなげていきました。

2005年7月には「大阪アメニティパーク(OAP)」の土壌・地下水問題の反省からコンプライアンス体制を客観的に見直すことを目的に、社外有識者からなる「コンプライアンス特別委員会」を臨時に設置し、行動憲章の改正など、企業体質のさらなる改善に向けた取り組みを進めました。

現在のコンプライアンス推進体制としては、三菱地所グループのコンプライアンスを含めたCSR全般に関する審議を行う「CSR委員会」、その事前協議機関として、主要グループ会社を含む部署長などをメンバーとする「コンプライアンス協議会」を設置しています。さらに、コンプライアンスの総合的管理と推進業務を担当する「コンプライアンス担当役員」を取締役会決議によって任命するとともに、三菱地所株の各部署およびグループ会社は三菱地所株CSR推進部と連携しながらコンプライアンス活動を推進しています。

情報管理コンプライアンスの徹底

適切な情報管理や個人情報保護に関する社会的要請の高まりを受けて、三菱地所グループでは、2003年から「情報管理コンプライアンス」という考えのもと、情報管理体制を整備しています。2003年5月に「三菱地所グループ情報管理コンプライアンス基本規程」「三菱地所グループ個人情報保護方針」を、「個人情報保護法」の全面施行(2005年4月)に先だって策定し、継続してモニタリングや監査などを通じて、個人情報の管理の充実・強化を図っています。

個人情報保護への取り組み

不動産の売買・仲介などを行う三菱地所リアルエステートサービス株では、より厳密な管理を行うため、2003年に「個人情報取扱ルール」を制定しました。業務委託先も含めて個人情報保護の取り組みを積極的に実施し、PDCAサイクルにて経営トップが見直しを行っています。2005年12月にはプライバシーマーク認定を取得するとともに、個人情報関係の情報をイントラネットで公開し情報共有に努めています。



イントラネットの画面

コンプライアンス研修の実施

三菱地所株では、役職員のコンプライアンス意識向上を目的に1999年からコンプライアンス研修を実施しています。2006年11月から2009年1月にかけて行った研修では、外部講師(慶應義塾大学商学部 梅津光弘准教授)を招き、毎回約30名が5~6名のグループに分かれて討議するケースメソッド研修を継続して実施。合計42回の研修で、1,358名が受講しました。このほか新入社員研修や新任基幹職研修など、さまざまな機会でのコンプライアンス研修を実施しています。

現場から納得して
コンプライアンスの実践を

慶應義塾大学 商学部
准教授 梅津 光弘 氏



2006年11月から2009年1月まで、足かけ3年にわたりコンプライアンス研修の講師を務めました。全社員を対象に徹底的に研修するというのが三菱地所株のコンプライアンスに対する姿勢を表していると思います。社員の皆さんははじめで、毎回きちんと討議されていたのが印象的でした。研修が終了したことでボールは社員に投げられたと認識いただき、現場から納得してコンプライアンスを実践してもらいたいと思います。不動産業はさまざまな方々とかかわりますが、一人ひとりが誠意を持って取り組むために、この研修が一助となるよう願っています。

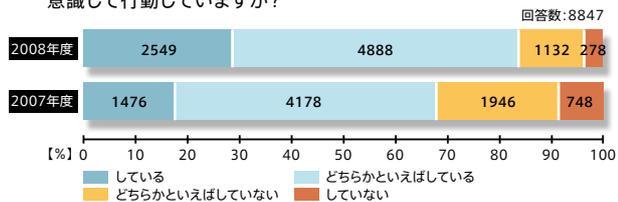
め、経営の最優先課題として、コンプライアンスの強化に取り組んでいます。

コンプライアンスアンケートの結果

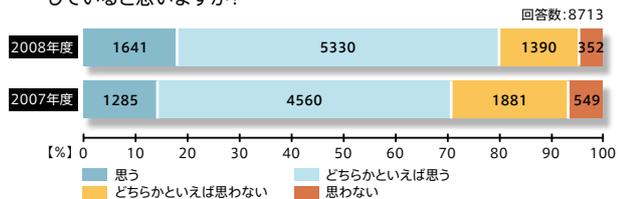
三菱地所グループでは、コンプライアンスアンケートを実施して、役職員のコンプライアンス意識浸透度や問題意識などを調査しています。アンケート結果については全体傾向と会社ごとの特徴を分析した上で共有し、各社でのコンプライアンス浸透活動に役立てています。2008年度はグループ会社の役職員約1万人に対し、アンケートを実施しました。2008年度のアンケートでは、前年度の結果と比較して、ほとんどの設問でポジティブ回答の割合が上昇しており、コンプライアンス活動は着実に成果を挙げていると考えられます。

■ グループ全体の結果*

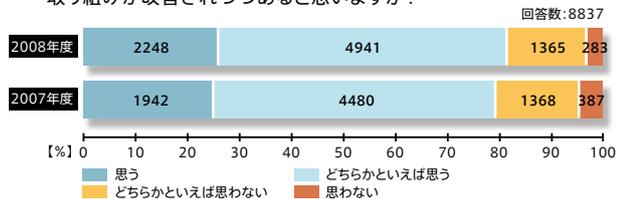
問 あなたは三菱地所グループやあなたの会社の行動憲章などを意識して行動していますか？



問 あなたは、あなたの会社において、コンプライアンス意識が浸透していると思いますか？



問 あなたは、あなたの会社において、コンプライアンスの体制や取り組みが改善されつつあると思いますか？



※ 2008年度実施期間: 2008年7月14日～31日

調査対象者: 三菱地所(株)およびグループ会社35社の全役職員10,091名/
回答者数8,966名(回答率88.9%)

反社会的勢力への対応

三菱地所グループでは、反社会的勢力との一切の関係遮断を「行動指針」に明記しています。また、三菱地所(株)CSR推進部を専門部署として、反社会的勢力から接触があった場合には、警察と協議しながら、グループ全体で毅然とした対応を取っています。

ヘルプラインの充実

三菱地所グループでは、コンプライアンスに関する相談・連絡窓口として「ヘルプライン」を設置しています。ヘルプラインには内部受付窓口と外部受付窓口があり、グループ社員、派遣社員、パート社員、アルバイトはもとより、グループ各社の取引先も利用できます。匿名での相談も受け付けており、2008年度のヘルプラインを含むコンプライアンスに関する相談・報告件数は121件でした。

■ ヘルプラインを含む相談・報告件数

